科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DM602／英語コミュニケーション教育学 (Pedagogy of English for Communication)		
担当者名 (Instructor)	中田　達也(NAKATA TATSUYA)		
学期 (Semester)	春学期(Spring Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ICC3140	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

中学校・高等学校での英語授業を念頭に置き、英語でのコミュニケーション能力を高めるための指導法を身に着けることを目標とする。特に、タスク・ベースの言語指導に焦点を当て、その理論的背景を理解することを目指す。さらに、学習した理論に基づいた教材や学習活動を作成し、授業を展開する能力を身に着ける。

This course is primarily designed for students who want to be English teachers at high school after graduation and prepares them for teaching practical communicative competence in English. In particular, students will learn theories behind task-based language teaching. Furthermore, students will gain skills in designing materials and activities based on these theories.

授業の内容(Course Contents)

文献購読や講義を通して、教室内第二言語習得研究について学ぶ。また、文献・講義で紹介された概念や理論を実際に体験するための活動や、グループディスカッション等を通して、理解を深める。さらに、授業で学習した内容をふまえた教材や学習活動を作成し、模擬授業を行う。

Through reading assignments and lectures, students will gain understanding about instructed second language acquisition. Classes will also include hands-on sessions and group discussions. Furthermore, students will develop language learning materials and activities based on theories covered in the course.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション
2. コミュニケーションとは何か？1
3. コミュニケーションとは何か？2
4. フォーカス・オン・フォームとは？1
5. フォーカス・オン・フォームとは？2
6. フォーカス・オン・フォームとは？3
7. タスク・ベースの言語指導 1
8. タスク・ベースの言語指導 2
9. タスク・ベースの言語指導 3
10. タスク・ベースの言語指導 4
11. 模擬授業 1
12. 模擬授業 2
13. 模擬授業 3
14. 最終テスト、総括

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

毎回の授業で指示する。

成績評価方法・基準(Evaluation)

学期中の課題(30%)/模擬授業(20%)/クラスへの貢献度といった平常点(30%)/最終テスト(Final Test)(20%)

テキスト(Textbooks)

PDF で配布する。

参考文献(Readings)

1. 中田達也、2019、『英単語学習の科学』、研究社 (ISBN:4327452890)
2. 鈴木渉、2017、『実践例で学ぶ第二言語習得研究に基づく英語指導』、大修館書店 (ISBN:4469246115)

その他(HP 等)(Others(e.g.HP))

全授業回のうち 7 回のみオンライン実施(実施回については Blackboard で指示する)。

注意事項(Notice)